

2026 年 9 月 8 日
株式会社電通デジタル

**電通デジタル、デジタル制作物のレビューを AI で
自動化・支援するソリューション「DeGA」を提供開始
－AI によるガイドライン適合チェックで、
デザイン品質の平準化とレビュー業務の効率化を両立－**

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、企業のデザインガイドラインやブランドルールに基づいたデジタル制作物のレビューを AI エージェントで自動化・支援するソリューション「DeGA（Design Governance Agent：ディーガ）」を、本日より提供開始します。



デジタル接点の拡大や制作物の多様化に伴い、企業側ではブランドイメージの一貫性維持やデザイン品質の平準化、ガイドライン遵守の重要性が高まっています。一方で、制作物の準拠確認は人手に依存しており、判断のばらつきやレビュー工数の増加といった課題が生じています。こうした状況を受け、企業ではガイドラインへの適合確認を標準化・自動化し、担当者が創造的業務に集中できる環境を整備することが求められています。

「DeGA」は、ウェブサイトやアプリケーションなどのデジタル制作物における確認・レビューを自動化・効率化する支援ソリューションです。電通デジタルの UI/UX 設計およびクリエイティブ開発で培ったデザイン領域と、AI エージェント開発の知見・実績を生かし、企業ごとのデザインガイドライン、ブランドルール、アクセシビリティ基準などを AI エージェントに組み込み、制作物が各種ガイドラインに適合しているかを自動で確認します。

また、クライアントが利用する AI チャット環境やバイブコーディング^{※1} ツールへの実装のほか、ブラウザ上で利用できる専用 AI ツールとしてのカスタマイズ構築にも対応しており、既存の制作・確認プロセスへシームレスに組み込むことができます。本ソリューションの活用により、企業はデザインガバナンスの強化と確認業務の効率化を同時に実現することが可能です。

【「DeGA」概要図】

デザインガバナンスをAIで一気通貫支援

「守る」「揃える」「定める」を、単体でも組み合わせても支援



■「DeGA」のポイント

1. 守る：AIによる制作物レビューの自動化

制作されたウェブサイトやアプリケーションなどのデザインにおいて、企業ごとの各種ガイドラインに準拠しているかを AI が自動で確認します。ガイドラインに適合していない箇所や改善が必要な箇所を特定し、その理由と具体的な改善案を提示することで、レビュー担当者の確認工数の削減と、組織全体での判断基準の標準化を実現します。

2. 揃える：複数プロダクト間の UI 一貫性チェック

新規・改修プロダクトと既存プロダクトを AI で横断的に比較し、ボタン、フォーム、ナビゲーション、レイアウト、色、タイポグラフィ、文言などの差異やばらつきを AI が検出します。個別のガイドラインへの適合確認だけでは把握しにくい、プロダクト間の UI やブランド体験の不統一を可視化することで、企業全体で一貫したユーザー体験の維持・向上を支援します。

3. 定める：AIによる既存プロダクトからのガイドライン逆算・策定

デザインガイドラインが未整備の場合や、既存のガイドラインと実際のプロダクトに乖離が生じている場合は、既存プロダクトの画面や UI コンポーネントを AI が解析します。現行デザインの仕様から AI が逆算し、デザインガイドラインを策定・整備します。

また、電通デジタルが提供する、自然言語による指示でウェブサイトの UI を設計・実装する手法「HOZO」^{※2}と連携させることで、デザインシステムに沿った UI の生成・構築から、「DeGA」によるガイドライン適合チェック、プロダクト間の UI 一貫性確認までを一気通貫で実現します。これにより、制作業務の効率化だけでなく、複数のデジタル接点において一貫したブランド体験を継続的に提供できる体制構築を推進します。

今後も電通デジタルは、デザインガバナンス領域において、AI 技術を活用した制作品質の標準化と業務効率化を推進し、企業の事業成長に貢献してまいります。

■本サービスの詳細資料は、以下の URL よりダウンロード可能です。

https://pages2.dentsudigital.co.jp/report/dl/20260908_DeGA-the-design-governance-AI/

※1：パイブコーディング（Vibe Coding）とは、AI との自然言語での対話を通じてソフトウェアのコードを生成する開発スタイルの総称です。

※2：電通デジタル、自然言語による指示でウェブサイトの UI を設計・実装する新手法「HOZO」を開発
(2026 年 6 月 3 日発表) <https://www.dentsudigital.co.jp/news/release/services/2026-0603-000326>



国内電通グループは“人間の知（=Intelligence）”と“AI の知”の掛け合わせによって、顧客や社会の成長に貢献していく独自の AI 戦略「AI For Growth」を推進しています。

AI For Growth については、以下ウェブページをご確認ください。
https://www.dentsu.co.jp/labo/ai_for_growth/

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアントの事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・横田 Email : press@dentsudigital.co.jp

【本事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル エクスペリエンス&プロダクト部門 UI/UX プランニング事業部

小林・笠原 Email : DeGA@group.dentsu.co.jp